

青少年創造性開発育成事業 報告書 2014

Annual Report 2014
Promotion of Young People's Creativity



「少年少女発明クラブでは 2つの『ソウゾウリョク』の 姿勢を学びました」



高崎少年少女発明クラブOB

お茶の水内科院長 五十嵐 健祐さん

*在籍期間：1995年(小4)～1997年(小6)

私は、群馬県立高崎高校卒業後、東京大学と慶応大学に合格し、慶応大学医学部を卒業し、循環器内科医となりました。現在は千代田区のお茶の水で内科をしながら、ヘルスケア系のアプリケーション、デバイス等の開発を行っています。

具体的には、

★「ハートリズム」

脳卒中の原因となる不整脈や心房細動を検出する心房細動検出アプリを日本で初めて開発しました。

★「ハートレスキュー」

心停止や脳卒中が発生した際にスマートフォンの位置情報を使い、迅速に現場に駆け付ける機能の応急救護支援アプリです。

★「イビキキー」

睡眠時無呼吸症候群の症状である睡眠時のイビキ等の呼吸障害を検出する睡眠時無呼吸検出アプリです。

これらのスマートフォン用のアプリを開発し、国内と海外にリリースしました。

高崎少年少女発明クラブには小学生の時にお世話になりました。当時私が作ったのは、双子の妹と弟のために考えた缶ジュースの安全な飲み口や、家で飼っていた鳥の餌やり機や糞交換機などでした。

少年少女発明クラブでの経験は今でも非常に役に立っています。

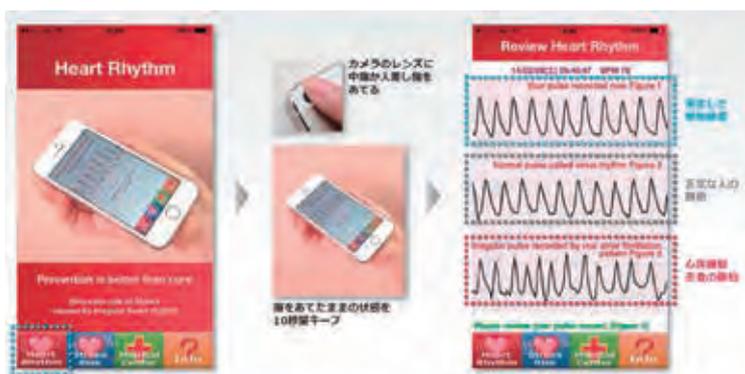
私が少年少女発明クラブで学んだことは3つあります。

第一に、物事の普遍的な法則を発見することです。

一見、複雑怪奇に見える世の中の森羅万象の出来事には、必ず背景にシンプルな法則が隠れているということです。具体的には力学、電磁気学、医学の基本法則は、今まで数百年経っても大きく変わっていませんし、今後100年経っても変わることがありません。普遍的な原理原則の重要性は、これは自然科学のみならず、社会科学、人文科学の領域についても同じことが言えると感じています。情報化、国際化、社会の変わり目だからこそ、時代を越えて変わらない普遍的なものを押さえておくことは、激動の時代を乗り越える強力な基礎力になります。私は少年少女発明クラブを通じて、基礎となる学問と技術を身に着けることの大切さと楽しさを学びました。

第二に、世の中で今課題となっていることを発見することです。

社会に役立つ発明発見とは現場の経験からしか生まれないと私は確信しています。どんなに自分がよいと考えても、世の中の人がよいと感じて使ってくれるものでないと作っても普及しません。これはバリューと



ハートリズム



イビキキー

タイミングの2つの要素が重要です。世の中の人を感じている、不満、不足、不都合といったものを泥臭く観察して、それをどう解決したら世の中の人喜んでくれるかを徹底的に日々考え、想像して実際にトライすること、そして更に課題を見付け改良していくことが重要です。過去の発明家と言われる偉人たちも真摯に試行錯誤を繰り返していました。世の中にある答えのない問題に対して問題を発見し、それを解決する能力、少年少女発明クラブでは、問題発見、問題解決の一筋縄ではいかない難しさ、うまくいったときの嬉しさを学びました。

第三に、常識に捉われずに問題を解決する方法を考え、実現することです。

イノベーション、既存にないやり方を発明し、実践することです。実際に大抵のアイデアは既に過去に誰かが実践していたり先行研究し尽くされていたりすることが珍しくありません。同じこと、似たようなことをまたやっても世の中に価値を生み出すことは出来ません。この時に必要なものとして2つの要素があり、一つは時代が変わっても変わらない普遍的なもの、も

う一つは時代の最先端であるテクノロジーとの掛け合わせです。前者は第一に挙げた基礎学問、後者は具体的には、情報技術(IT)の革新です。ITの登場はさまざまに、ヒト、モノ、カネの通流からメディアの構造から世の中のすべてを変えようとしています。今からでも遅くありません。例えば医療、印刷、自動車など、情報化が遅れている産業領域にはまだ可能性が埋まっていますし、すでにIT化されている分野でもよりリッチなコミュニケーション、コンテンツ、リアルとの融合などイノベーションの可能性は無限にあります。今社会に求められているのは、既存の常識に捉われずに、世の中にあるものを生み出す想像力、ゼロからイチを創り出す創造力です。少年少女発明クラブでは2つの「ソウゾウリョク」の姿勢を学びました。

日本は、高度経済成長期が終わり成熟社会となり、新たなイノベーションが求められています。次世代を担う人材育成の場として少年少女発明クラブの今後のご活躍と益々の発展を応援しております。

五十嵐健祐さんの母として、 高崎少年少女発明クラブの 指導員として



五十嵐 京子さん

★Profile★

指導員歴：14年(2000年～)

指導上で得意とすること：科学実験、おもしろ工作
現 小学校教師



小さいころの五十嵐さん。好奇心旺盛で興味を持った事を追求していた。

★健祐さんはどういうお子さんでしたか？

小さい頃から好奇心旺盛で、興味を持った事を追求していました。小学校三年生の時には、スライムの水の量を変えて、指の隙間を流れ落ちるような柔らかいスライムや、スーパーボールのように弾む弾力性のあるスライム、四酸化三鉄を混ぜてネオジム磁石につくスライムなどを作っていました。発明クラブに入ってから色々と喚起され、家でもモーターを作ったり、プラスチック粘土で酢酸やブチルアルコールなどの分子模型を作ったりしていました。また、実験に必要な試薬や材料を準備し、百科事典や科学関係の本等の環境を整えたり、一緒に調べたり実験をしたりしましたね。

★現在は、発明クラブ指導員をしてらっしゃいますが、やりがいを教えてください。

「educate」(教育する・育てる)の語源は「引き出す」です。子どもたちがもっている可能性を導き出すお手伝いができるこの仕事に、大変やり甲斐を感じています。

★全国の発明クラブ員へメッセージをお願いします。

将来、発明クラブで活動をした子どもたちが大人になって、各分野で活躍したり特許を取得したりすることを望んでいます。

目次

巻頭メッセージ

- 3 ご挨拶
- 4 少年少女発明クラブ
- 8 全日本学生児童発明くふう展
- 10 未来の科学の夢絵画展
- 12 全国少年少女チャレンジ創造コンテスト
- 14 地域活性化アイデア創作活動
- 15 少年少女発明クラブ指導員表彰
- 16 青少年創造性開発育成海外交流
- 18 メッセージ紹介
- 20 全国の少年少女発明クラブ一覧
- 24 2014年度 青少年創造性開発育成事業に係る協賛金及び寄付金について

ご挨拶



公益社団法人発明協会
会長 庄山 悦彦

発明協会が行う青少年の創造性開発育成事業に対し、日頃よりご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

我が国が持続的に発展を遂げていくため、次の世代を担う子どもたちの育成は常に欠かすことができません。2014年に創立110周年を迎えた発明協会は、永年にわたり子どもたちの創意工夫する能力や豊かな想像力を養い、育てる取り組みを行って参りました。その中心となる少年少女発明クラブ事業も、1974年のクラブ創設から40年を数え、指導員をはじめとした多くの関係者のご協力により、現在では約8,500人の子どもたちが全国で活動を行うに至っております。

本報告書では、少年少女発明クラブで活動する子どもたちの生き生きとした姿や、チーム一丸となって全国少年少女チャレンジ創造コンテストに挑む姿、世界青少年発明工夫展では、海外において審査員や来場者に自らプレゼンを行い、各国の参加者と積極的に交流を行う姿など、将来が楽しみな子どもたちの様子を見ることができます。

発明協会は今後、世界各地の子どもたちも参加できる環境整備の一環として、未来の科学の夢絵画展のWebサイトの開設(2015年予定)や、世界青少年発明工夫展の日本開催(2017年予定)など、グローバルな視点をもって子どもたちの可能性を広げ、創造性を伸ばすための諸事業を推進して参りますので、皆様方におかれましては引き続きご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

公益社団法人発明協会

- ◆ 総 裁 常陸宮殿下
- ◆ 会 長 庄山 悦彦(株日立製作所相談役)
- ◆ 目 的 発明の奨励、青少年の創造性開発育成、知的財産権制度の普及啓発等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって我が国経済の発展に寄与することを目的とする。
- ◆ 事 業 (1) 恩賜発明奨励事業 (2) 発明奨励振興事業
(3) 青少年創造性開発育成事業 (4) 知的財産権制度普及等事業

少年少女発明クラブ



少年少女発明クラブは、発明協会創立70周年の記念事業の一環として、1974年にスタートしました。全国47都道府県に215か所、約8500名の子どもたちと約2300名の指導員が活動しています。

(2015年3月31日現在)

子どもたちが主体的に学び、学校教育とは一味違う経験をしています

「工作がしたい」「発明がしたい」といった意欲を持った子どもたちが集まり、のびのびと自由に発想し、主体的に学びながら楽しんで活動をしています。学校は先生に教わることが中心ですが、発明クラブは様々な学年の子どもたちが自分の意思で集まって一緒に活動しています。学校とはまた一味違う楽しさや学びを得ています。



発明クラブは、地域と共に歩んでいます

活動場所は地域によって様々ですが、学校、科学館、公民館、児童館、その他の公共施設などで活動するクラブがたくさんあります。また、活動で使用する木材、電子部品などの資材を、地場を支える企業からのご厚意で提供いただくなど、町ぐるみで、子どもたちの成長を支援する場となっています。



様々な分野の経験豊かな指導員によって活動が支えられています

指導員として登録いただいている方は、地域企業の技術者、学校の先生、技術者OB・OGや教員OB・OG、学生ボランティアなどです。日ごろから、指導方法、教材の研究、指導員間や発明クラブ間で情報交換などを積極的に行って、熱心に子どもたちとのふれあいを楽しみながら活動していただいています。

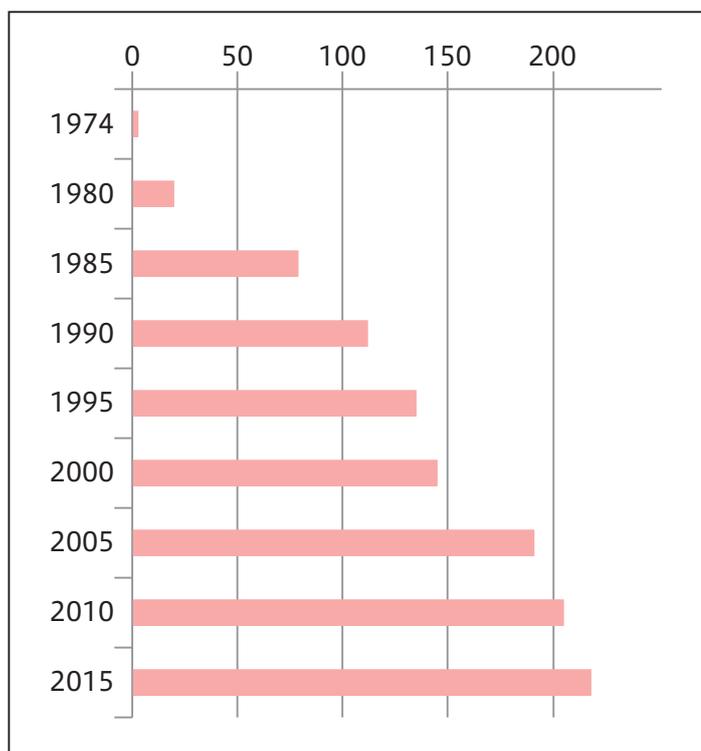


少年少女発明クラブは、事業開始から40年を迎えました

「少年少女発明クラブ」は、刈谷少年少女発明クラブ、千葉市少年少女科学クラブの2クラブが1974年に全国で初めて発足されて以降、着実にその裾野を広げてきました。

事業開始から40年の節目を迎えた2014年現在、全国で215のクラブが活動しています。

全国に広がる発明クラブ



【クラブの全国展開】

- ・1974年 事業開始。愛知、千葉に初のクラブ発足
- ・1988年 クラブ数が100を超える
- ・1992年 全国47都道府県でクラブ設立
- ・2006年 クラブ数が200を超える
- ・2014年 全国47都道府県で215のクラブが活動中



刈谷少年少女発明クラブオープン記念参観会
(1974年9月15日撮影)

全国少年少女発明クラブ創作展

1987年からは、少年少女発明クラブの活動とその事業目的を広く紹介するための「少年少女発明クラブ創作展」を全国各地で開催しています。

この創作展の開催により、地域における発明クラブ事業への理解が促進され、その後の全国展開にも大きな役割を果たしてきました。



2013年 滋賀県での創作展

これまでの開催地

回数	開催年	開催地
1	1987	岡山県岡山市
2	1990	富山県富山市
3	1994	広島県広島市
4	1996	大阪府大阪市
5	1998	山形県山形市
6	2000	愛媛県松山市
7	2002	青森県青森市
8	2005	大分県日田市
9	2007	愛知県名古屋
10	2009	和歌山県和歌山市
11	2011	北海道札幌市
12	2013	滋賀県大津市

発明クラブ卒業生たちの、その後の活躍をご覧ください

はつめいクラブセンパイ図鑑

「ロボコンに熱中した高専時代を経て大手企業のプラントエンジニアに」



さいたま市少年少女発明クラブ(埼玉県) **川上 智生さん(22歳)**

小3～中2までクラブ員として活動。その後は指導員補佐として在籍。

■ プロフィール ■

栃木県のロボコン有名校である国立の工業専門学校に入学し、工学の道にどっぷりと浸った学生時代を過ごしました。

その後、平成24年旭化成株式会社に入社(旭化成ケミカルズ設備管理部配属)、現在、「計装」という工場を動かすための命令をするパソコンなどを担当する「プラントエンジニア」として活躍中です。

川上さんのメッセージ

私は発明クラブに行くのがいつも楽しみで、その中でも特に簡単なロボットを考え、制作するのが大好きでした。その際に、クラブの先生方や仲間から教えてもらった技術や考え方は、学生時代に取り組んでいた高専ロボコンや今の仕事でも存分に活かされ、私の技術者としての下地となっています。発明クラブは沢山のことに挑戦することができる素晴らしい場所です。クラブ員の方には是非、いろいろな物を作り、たくさんの人と話しながら、創意工夫する力を伸ばして欲しいです。

さいたま市少年少女発明クラブでは、現役クラブ員のために、卒業生を招待し、クラブ時代から、その後の歩みなどをお話してもらおう機会を設けています。川上さんは、プラントエンジニアとして誇りを持って活躍しており、現在の自分の基礎は、発明クラブで育てられたと後輩クラブ員たちに力強く語っているそうです。

「クラブ時代は絵画展とくふう展でW受賞。今は太陽電池の技術者として活躍！」

なは市少年少女発明クラブ(沖縄県) **嘉数 孝太さん(26歳)**

小3～中1までクラブ員。その後もイベントや大会などに参加。

■ プロフィール ■

大学院では太陽電池を研究し、卒業後は太陽電池関連の企業に入社しました。現在では技術系全般の仕事をしています。会社で自由研究関係のイベントにも参加していて、工作教室の先生をやったりしています。今後はもっと発明クラブと関わっていきたいと考えています。



嘉数さんのメッセージ

発明クラブ活動は楽しむことです。わからないこと、気になること、やってみたくらい、どんな先生に聞いて「なぜだろう？」が分かるようになってとても楽しくなります。

私もたくさんの「なぜだろう？」を解決して楽しんでできました。絵を描いたり、ものを作ったり、みんなで意見を出し合ったり、とにかく楽しむことです。勉強も「なぜだろう？」の解決が大切です。子どもたちがエジソンのような発明家になれるよう応援しています。

「美大で工業デザインを勉強中。発明クラブの頼れるお姉さんの存在」



発明クラブでの水ロケット大会の様子。
クラブ員一人一人に親身になって指導しています。

安川さんのメッセージ

デザインも発明も誰かのために作ることです。作るのとはとても大変だけど、きっと誰かが喜んでくれます。

もっと素敵な発明をしたくなります。するともっと色々なヒトが喜んでくれます。世界を笑顔に、とっても明るい世界になります。

宇宙人とも仲良くなれるかもしれません。恐竜も復活するかもしれません。大きく世界を変えるのは小さな発明です。皆で世界を豊かにしてゆきましょう。

町田市少年少女発明クラブ(東京都) **安川 小夏さん(20歳)**

小学生の時に茂原少年少女発明クラブで活動。

■ プロフィール ■

美術大学でプロダクトデザイン(工業デザイン)と美術教育を学んでいます。デザインでは情報収集、マーケティングをし、そこから分かったデザインを考えモデルを作ること。美術教育のあり方や美術の歴史などを勉強しています。ご縁があり町田市少年少女発明クラブで準指導員として活動しています。



「楽しくボランティア！中高生指導員」

奥州市水沢少年少女発明クラブ(岩手県) **高橋 澄麗さん(17歳)**

小3～小6までクラブ員。中1から中高生指導員。

■ プロフィール ■

岩手県の県立高校に在学しており、部活動では県内でも実力のある「文芸部」の部長。エレクトーン演奏や中国文学にも夢中です。



2008年、クラブ在籍時の高橋さん。



中高生指導員のメンバー。左から3人目が高橋さん。

高橋さんのメッセージ

中学になると同時に、毎回楽しく参加していたクラブ員は卒業。このままクラブから離れることに、物足りなさを感じて、中高生指導員として参加するようになりました。はじめは、中高生指導員が私1人だけの時が多く、うまくなじめていませんでした。現在は、中高生指導員の人数も増え、個人の日程に合わせて楽しく参加できています。ボランティアでありながら、学ぶことが多い、ものづくりやその指導、異年齢交流など、貴重な体験のできる発明クラブに感謝しています。



恩賜記念賞

僕は、小学生の頃から地元の青少年科学館の科学クラブで、実験やものづくり、ロボット製作などに取り組んできました。



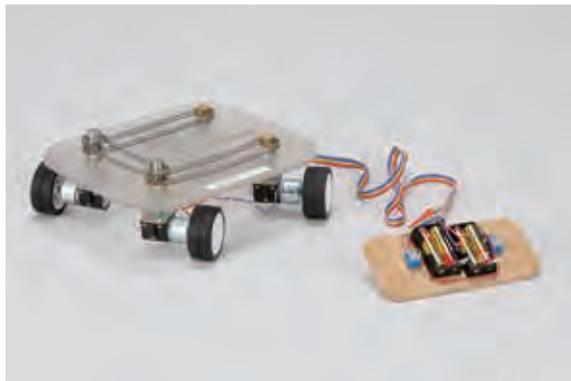
作品名

「垂直回転軸平行車輪による全方向走行システム」

伊達市立伊達中学校(北海道)

2年 黒澤 龍之介さん

※学校・学年は応募時のものです。



この作品を作る時、オムニホイールやメカナムホイールなどの特殊で高価な車輪を使わないで普通の車で全方位走行ができるシステムを工夫して、車イスやロボコンに応用したいと考えました。車輪上からステアリング軸をずらすことで、左右の車輪の速度差がステアリング回転力になります。四輪をラダーチェーンで拘束することで四輪は同相でステアリングを切れるようになります。このシステムを車イスに応用すれば、簡単な左右の車輪のON・OFF制御だけで狭い場所での幅寄せなどが簡単にできるようになります。

【第73回 全日本学生児童発明くふう展結果】

全国各地域にて開催された発明くふう展において優秀な成績をあげた762点の作品が各地域から推薦されました。



■展覧会

会 期：平成27年3月25日(水)～3月29日(日)

会 場：東京・北の丸公園 科学技術館1階 催事場

■表彰式

会 期：平成27年3月25日(水)

会 場：東京・北の丸公園 科学技術館地下2階 サイエンスホール

■受賞内訳

恩賜記念賞…1件、特別賞…13件、奨励賞…21件、入選…123件
計158件



■主催・後援

主催：公益社団法人発明協会

後援：文部科学省、経済産業省、特許庁、日本弁理士会、NHK、
毎日新聞社、公益財団法人日本科学技術振興財団・科学技術館、
全国連合小学校長会、全日本中学校長会、全国高等学校長協会、
公益社団法人全国工業高等学校長協会

本展覧会は、子どもたちにもものづくりを通じて、創作の喜びや発明くふうの楽しさを知ってもらい、その創造力を育てることを目的に開催しています。夏休みの自由研究、発明クラブ活動の中から生まれた作品、ユニークな生活用品など、アイデアに満ちた作品が全国から出品されています。

展示会場では、発明くふう作品の展示以外にも、協賛企業や発明クラブによる
発明教室、電子顕微鏡や真正品・模倣品などの特別展示も実施しました。

3/25

Wed

丈夫なトラス橋を作って
強度を競いました。

丈夫な橋を作ろう！

講師：三菱電機株式会社
人材開発センターの皆さん



3/26

Thu

自分の手で初めての
万年筆を作りました。

知ってみよう！
作ってみよう万年筆

講師：株式会社パイロット
コーポレーション
栗山兼臣先生、谷平徹治先生、
杉原健二先生



3/27

Fri

自分だけのミニASIMOを
作りました。

ダンボールで
ミニASIMOを作ろう!!
～Hondaドリームハンズ

講師：本田技研工業株式会社
社会活動推進室の皆さん



3/28

Sat

みんなで速さを
競いました。

歯ブラシカーを作って、
走行競技大会

講師：さいたま市少年少女発明
クラブの先生たち



3/29

Sun

印刷会社のお仕事と
色の不思議を学びました。

本づくりのひみつ
～“リングとじ”の発明ノート
を作ってみよう！～

講師：大日本印刷株式会社の皆さん



本格的工具を使って
楽しく作りました。

おもしろカー
「クロール・バギートラック」

講師：台東区少年少女発明
クラブの先生たち

特別展示コーナー(3/25～3/29)



知っているものの
知らない世界！
電子顕微鏡で見よう！

協力：株式会社
日立ハイテクノロジーズ

ホンモノ？ニセモノ？
君はわかるかな？

協力：国際知的財産保護フォーラム
(IIPPF)



善ちゃんのサイエンス教室(3/25～3/29)
&サイエンスショー(3/25)





文部科学大臣賞

ぼくはいつか、この「木金属」のような力で、汚染された環境がきれいになり、ぼくが見てきたすばらしい木や森の良さを、そこで暮らす人たちにも感じてもらい、一緒に楽しむことができたら良いなと願っています。



刈谷市立富士松北小学校(愛知)

6年 相生 康博さん

※学校・学年は応募時のものです。

作品名

「金属を栄養にする木『木金属』」

この木は、大気、土、水に含まれている人体に有害な金属を吸収して育ちます。成長するとそのまま金属として使えるので、環境汚染が少なくて済みます。

【第37回 未来の科学の夢絵画展結果】



■ 展覧会

会 期：平成27年4月14日(火)～4月26日(日)

会 場：東京・上野 国立科学博物館 地球館2階

■ 表彰式

会 期：平成27年4月24日(金)

会 場：東京・上野 国立科学博物館 日本館2階 講堂

■ 受賞内訳：

応募総数：10,394点

	特別賞	優秀賞	奨励賞	合計
小学校・中学校の部	11	49	73	133
幼稚園・保育園の部	1	5	40	46
外国人学校の部	1	5	10	16
合計	13	59	123	195

■ 主催・後援

主催：公益社団法人発明協会

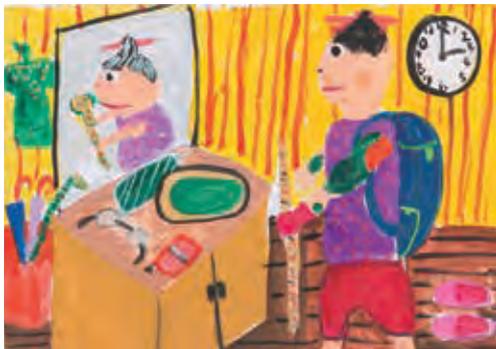
後援：文部科学省、経済産業省、特許庁、国立科学博物館、
日本弁理士会、NHK、朝日新聞社、朝日小学生新聞、
朝日中高生新聞、公益社団法人日本美術教育連合、
公益財団法人美育文化協会

本絵画展は、未来への夢を自由な発想によって絵に表現することで、科学への関心を高めてもらうことを目的として開催しています。構図、色使い、コメントなどのすべてに青少年が科学に見る夢を感じ取ることができます。



経済産業大臣賞

「ムキムキおばあちゃん」



平塚市立豊田小学校(神奈川県) 4年

岩崎 光音さん

出かける時に玄関に置いてある、粘土型筋肉を腕や足につけると、ヨボヨボだった足腰がシャキーンと元気にムキムキになって出かけられる。おばあ元気。



特許庁長官賞

「成長するエコえんぴつ」



米子市立明道小学校(鳥取県) 5年

中野 愛唯佳さん

この鉛筆が1本あれば他の鉛筆はいらない。鉛筆が木のように成長し、使わない時には水につけておけばよい。使っても小さくならないからエコになる。

(幼稚園・保育園の部)



発明協会会長賞

カキーン氷



誠信幼稚園(広島県福山市)

高田 颯志さん

氷を食べてキーンと頭が痛くなった時に、アイデアやおもしろい事がひらめくかき氷。

(外国人学校の部)



発明協会会長賞

地球温暖化防止クーラー



東京中華学校(東京都) 中学部1年

名須川 実紗さん

地球の温暖化を防止するくらいの冷風が出て、北極や南極の景色にもとけこめるデザインのクーラーです。

※学校・学年は応募時のものです。

展覧会場は多くの来場者で賑わいました。



全国少年少女チャレンジ創造コンテスト

第5回課題

からくりパフォーマンスカー

文部科学大臣賞



チーム名 広島折鶴隊(広島県代表)

作品名 Hiroshima Tourist Information Tram

特許庁長官賞



チーム名 RAI(東京都代表)

作品名 未来の東京国際空港 羽田

【第5回 全国少年少女チャレンジ創造コンテスト結果】



■地区大会

会 期：平成26年7月～9月
参加都道府県：41都道府県
実施地区数：89地区
参加チーム数：768チーム

■全国大会

会 期：平成26年11月29日(土)
会 場：東京工業大学 屋内運動場
出場チーム数：60チーム(うち、上位20チームが決勝進出)
参加人数：235名

■主催・後援・協賛

主催：公益社団法人発明協会
後援：文部科学省、経済産業省、特許庁、東京工業大学、
日本弁理士会、NHK、読売新聞社
全国連合小学校長会、全日本中学校長会



本事業は、与えられた課題を如何にクリアするかを競うものです。自ら考えたアイデアや工夫を作品の中に取り込み、より良い成績を残すかが問われます。チームで力を合わせることが何より必要ですし、競技会では他の優れた作品を目にして刺激を受けることもあるでしょう。競技会特有の熱気の中で、創造力の伸長を図ることを目的に行っています。

第5回コンテスト概要

コンテスト課題：「からくりパフォーマンスカー」

コンテスト内容：地元地域などPRしたいものを紹介

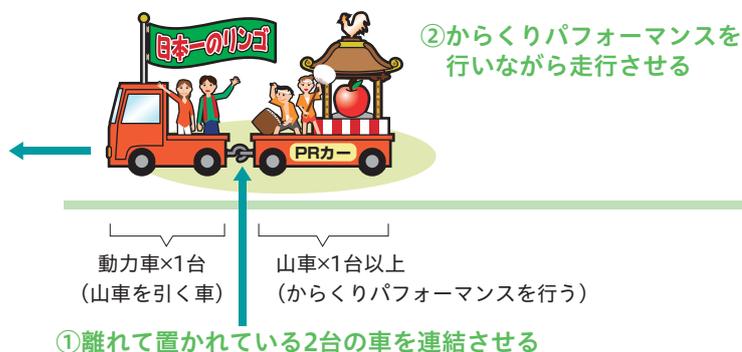
■課題

制限時間1分で、2つの課題をクリア

- ①動力車と山車を連結
- ②パフォーマンスを行いながら走行

■審査のポイント

- ・走行の正確さ
- ・パフォーマンス内容
- ・作品（山車・動力車）の工夫点
- ・作品プレゼンテーション（決勝のみ）



① 離れて置かれている2台の車を連結させる

全国大会結果

区分	メダル	賞名	都道府県	チーム名	パフォーマンスのテーマ
特別賞	金メダル	文部科学大臣賞	広島	広島折鶴隊	Hiroshima Tourist Information Tram
		特許庁長官賞	東京	RAI	未来の東京国際空港 羽田
優秀賞	銀メダル	発明協会会長賞	千葉	松戸1号	おいしい千葉の名産品
		発明協会会長賞	愛知	チームMKN	幸田町の過去・今・そして未来へ ～えこたんと一緒に飛び出そう～
		発明協会会長賞	愛知	ポルト	徳川家康の産まれた地～三河
		JKA会長賞	大阪	チームKMM	飛んでも たこ焼き
		日本弁理士会会長賞	愛知	碧南OHI	日本一石炭火力
		NHK会長賞	大阪	イマホ同盟リターンズ	みんな見にきてやー「文楽」
		読売新聞社賞	愛知	ココニコFKE	海ガメの産卵
WEBポイント賞	愛媛	坊ちゃん観光大使	道後においでなもし		



「群馬 世界遺産と西上州ご案内！」

概要

高崎少年少女発明クラブでは、「西上州に多くの人に来てもらいたい」との思いを込めて、世界遺産の富岡製糸場とともに上信電鉄沿線の見所をご案内する音声案内付きの案内掲示板を作成し、上信電鉄高崎駅前に常設置させていただきました。

- 活動日 全4回 平成26年10月26日(日) 案内する対象と全体イメージの検討
11月 9日(日) 見所紹介オブジェの作成
11月23日(日) 案内掲示板の作成と音声案内の収録
平成27年 3月22日(日) 市民への発表と駅への贈呈式
※なお、12月から2月までのクラブ活動を本活動に当て、丈夫で立派な案内掲示板に仕上げました。
- 参加者 高崎少年少女発明クラブ員22名、指導員、上信電鉄 他
- 講師 吉谷 達嗣氏(ジュニアコンタクト 主宰)
- 会場 高崎市少年科学館工作室(製作会場)
上信電鉄高崎駅前(発表会場)
- 主催 公益社団法人発明協会



子どもたちは見所を紹介するため、対象となる主要6駅に分かれて子ども会社を設立し、紹介方法を具体的に考え発表し合いました。



上信電鉄沿線を基本に沿線ご案内掲示板のイメージ図を作成し、掲示板に付ける立体的な見所オブジェクトや案内シナリオを考えました。



力作の音声付き案内掲示板が完成し、発表会を行いました。作品は上信電鉄高崎駅前に常設置して、上信電鉄の木内社長を招き贈呈式を行いました。

本事業は、子どもたちが住んでいる地域の課題を見つけ出し、解決するためのアイデアを形にして、その成果を社会で発表・実践する教室です。身近な課題を解決するための答えは1つではないため、アイデアを出すことも難しく、またそれを形にしていくプロセスにおいても大きな試練が幾度となく待ち受けています。子どもたちはこうした一連の取り組みから、互いに協力して、乗り越えていく経験を積んでいきます。

アイデア力、コミュニケーション力、行動力、仲間意識、そして郷土に対する愛が子どもたちの心に芽生えていきます。



全国の少年少女発明クラブにおいて、長年、指導員として携わっていただいている方を対象にした「少年少女発明クラブ指導員表彰」の表彰式を挙行了しました。

【平成26年度 少年少女発明クラブ指導員表彰】

■表彰概要

対象者：発明クラブ指導員として10年以上継続して活動されている方

受賞者：74名

■表彰式

会 期：平成27年2月23日(月)

会 場：東京都港区・発明会館ホール

※第76回少年少女発明クラブ全国会議と併せて実施

姫路少年少女発明クラブ(兵庫県)

姫路少年少女発明クラブ(兵庫県)

中村 隆弘 先生(69歳)

指導員歴：12年(2002年～)



★参加のきっかけ

姫路科学館設立時(1993年)から電子工作教室をボランティアで担当していたところ姫路に発明クラブを創ってほしいと依頼されて。

★発明クラブ指導員のやりがい

子どもたちにもづくりの面白さと楽しさを味あわせることと、うまくいかなかったことを自分で改善し、考えて物事を進める事ができる子どもができたときに嬉しいです。

★メッセージ・今後の抱負

今、多くの子どもが指示待ち族として教育され、社会に出た時困っています。クラブでは『教えず、まず考えさせる』ということを基本にしています。毎年新入会の約半数の子どもはとまどっていますが、これを乗り越えた子どもを育てたいです。

台東区少年少女発明クラブ(東京都)

台東区少年少女発明クラブ(東京都)

瀬川 照光 先生(71歳)

指導員歴：11年(2004年～)



★参加のきっかけ

定年退職をした年度に、台東区教育委員会から専任指導員として委嘱されて。

★発明クラブ指導員のやりがい

学校教育ではものづくりの時間がますます減少しています。クラブでの活動は子どもたちにもづくりの楽しさ、考える力を育てる重要な場と考えています。子どもたち一人ひとりの成長を楽しみに活動しています。

★メッセージ・今後の抱負

コース別に分け、学生児童発明くふう展、チャレンジ創造コンテスト等に取り組んでいます。楽しく学び、協力しあい、向上できるクラブを目指しています。

※指導員歴・年齢は平成26年4月1日時点のものです。

インドネシア派遣団が大活躍！ IEYI2014 (世界青少年発明工夫展)



イベント概要

本展は、アジアを中心とした国々の若き発明家が集い、毎年、主催国を変えて開催されています。2014年度は、インドネシア・南ジャカルタ市で開催されました。

- 名称 International Exhibition for Young Inventors 2014
(世界青少年発明工夫展)
- 開催期間 平成26年10月30日(木)～11月1日(土) (派遣期間10月27日(月)～11月3日(月))
- 会場 SMESCO Exhibition hall(南ジャカルタ市)
- 主催 インドネシア科学院(LIPI)
- 参加国・地域 エジプト、インド、イラン、香港、日本、マレーシア、フィリピン、台湾、タイ、インドネシア、ナイジェリア
- 参加作品数 142作品
- 表彰 メダル賞：Gold・Silver・Bronze、参加各国からの特別賞

【日本代表の結果】

「全日本学生児童発明くふう展」
「未来の科学の夢絵画展」
「全国少年少女チャレンジ創造コンテスト」
で優秀な成績を収めた青少年計11名で構成された日本代表団は、金メダル2個、銀メダル1個、銅メダル4個、各国特別賞6個を獲得し、「全員受賞」という素晴らしい成果を挙げました。

受賞結果		
第71回全日本学生児童発明くふう展受賞者		
①	坂井 星軌	金メダル
②	関口 晃生	金メダル、インドネシア特別賞
③	大屋 美結	銀メダル
④	上野 翔喜	銅メダル
⑤	岸本 健志	銅メダル
⑥	笹渡 大喜	銅メダル、タイ特別賞
⑦	幸松 昌央	台湾特別賞
第36回未来の科学の夢絵画展受賞者		
⑧	大西 研介	中国特別賞
⑨	柴田 美奈穂	タイ特別賞
第3回全国少年少女チャレンジ創造コンテスト受賞チーム		
⑩	古畑 菜里	銅メダル、香港特別賞
⑪	森山 唯奈	



展覧会が始まると、来場者や審査員に対する作品説明を全て英語で行わなければならない。身振り手振りを交え、実際に作品を動かし、作品のポイントを説明していく。



二日目、三日目となると、英語でのコミュニケーションにも慣れてくる。来場者対応にも余裕が。



発明を通じた国際交流に参加して、海外にも、国内にも友情の輪が広がりました。

●応援メッセージ

青少年創造性開発育成事業に大きな期待

青山学院大学法学部特別招聘教授
石田 正泰

私は、現在大学において人材育成に関わっておりますが、授業においては学生の目線に立って「教える」より「導く」を重視して対応しております。それにより「創造性」「主体性」「自己表現」「自己実現」の方向性をより多く期待しているからであります。

ところで、第37回未来の科学の夢絵画展には多くの力作が寄せられ、受賞作品をはじめそれぞれ大変素晴らしい作品で感心いたし、刺激を受けました。特に私は、作品に添えられた作品に関するコメント、主張に大きな印象を受けました。そもそも作品はそれ自体で完成創作物ですが、作品に関するコメント、主張により、作品、作者の「創造性」「主体性」「自己表現」「自己実現」の見える化がより明確になり、素晴らしいことと思います。

このような私の認識の中で、公益社団法人発明協会が長年にわたって青少年創造性開発育成事業を行い、青少年の「創造性」「主体性」「自己表現」「自己実現」の方向性を育む場を提供されていることに心から敬意を表しております。

国家的に人材育成が大変重要である中で、その基本的位置を占める青少年創造性開発育成事業に大いに期待いたしております。



◆ Profile

企業経営の一端を経験した後、幾つかの大学等において人材の育成に関わっている。しっかりした「自己実現」の方向性を導きたい思いで頑張っている。(公社)発明協会青少年創造性開発育成委員会委員長を務める。

●はつめいキッズからのメッセージ

第73回全日本学生児童発明くふう展

◆恩賜記念賞受賞者

※学校・学年は応募時のものです。



黒澤 龍之介さん
伊達市立伊達中学校2年(北海道)

作品名
「垂直回転軸平行車輪による全方向走行システム」

この作品は「垂直回転軸平行車輪による全方向走行システム」というものです。すべての車輪がラダーチェーンでつながっていて、リモコン操作で簡単に方向が変えられ、それによって自由自在に全方向に走行できるシステムです。実は、前回、巻きバネを使った同じようなシステムの作品を製作したのですが、自分でも満足できず改良の余地がありました。今回は、オムニホイールやメカナムホイールなどの特殊で高価な車輪やマイコンなどの電子部品を使わずに、普通の車輪で全方向走行ができるように工夫しました。このシステムは、車椅子などに搭載すると狭い場所でもスムーズに移動することが可能です。また、特殊な部品を使わずに製作することが可能になれば、安価で実用的な車椅子の普及につながり、体の不自由な人に大変役立つはずです。

僕は現在、陸上部に所属しているので、なかなか製作時間を確保することが難しく、部活動と作品製作の両立には大変苦労しました。挫けそうになった時もありましたが、科学クラブの先輩や仲間たち、そして科学館の館長さんに励まされ、適切なアドバイスをもらって作品を完成させることができました。本当に多くの人達に支えられて、この日を迎えることができたのだと思っています。現在、子供の理科離れが叫ばれています。僕がこれからできることは、ものづくりやロボット製作を通して、その楽しさや魅力をもっと多くの人達に伝えていくことです。そして、このように進歩している技術や科学が、平和な社会作りのために活用されることを切に願っています。

(表彰式答辞より抜粋)

第37回未来の科学の夢絵画展

◆文部科学大臣賞受賞者



相生 康博さん

刈谷市立富士松北小学校6年(愛知県)

作品名

「金属を栄養にする木『木金属』」

今回、賞をいただいたこの作品は、ぼくが六年間過ごした小学校の自然、身近にある木や森にヒントを得て、えがきました。

ぼくが通っていた富士松北小学校は、自然に囲まれた素晴らしい学校です。学校の周りには大きな池や森がいくつもあります。中でも学校のすぐ隣にある「北っ子の森」とよばれる森には、オオタカが巣をつくり、たくさんの野生動物が暮らしています。そんな自然の中で、ぼくは、森を探検したり虫をつかまえたりして、自然の素晴らしさや木のすごさを学びました。

ところが、ニュースで世界をのぞいてみると、ぼくたちの生活とはまるで違い、有害な金属を含む水を飲んでいる地域の人々や、大気が汚染されている中で暮らす人々など、環境汚染で苦しんでいる人がとても多いことがわかります。ぼくと同じ年ごろの子供たちが、汚染された環境で暮らす

ことで、病気になったり、死んでしまったりしていることを知り、とても悲しい気持ちになりました。

もともと木や森には、環境をきれいにする力があるといわれています。その力に、何とかしてきれいな環境を取り戻そうと、人間が手を加えてつくったのが、この「木金属」です。この木は有害な金属を吸収して育ち、環境をきれいにしてくれます。

ぼくはいつか、この「木金属」のような力で、汚染された環境がきれいになり、ぼくが見てきたすばらしい木や森の良さを、そこで暮らす人たちにも感じてもらい、一緒に楽しむことができたら良いなと願っています。

そして今回の受賞をはげみに、学校や所属する刈谷少年少女発明クラブで、これからも環境に良い作品をつくっていきたいです。

(表彰式答辞より抜粋)

平成26年度 青少年創造性開発育成海外交流

International Exhibition for Young Inventors (IEYI 2014)

◆金メダル、インドネシア特別賞受賞者



関口 晃生さん

高岡市立南星中学校2年(富山県)

作品名

「パラパラまんがオルゴール」

僕は、インドネシアに行くまで、英語はちゃんと話せるのだろうか？説明はしっかりできるのだろうか？工作は壊れないだろうか？という不安がいくつもありました。

初めての外国であるインドネシアは日本と違い暑かったです。そして、日本とは空気が違っていました。

展覧会が始まり、いろんな外国の人と話して気づいたことは、外国の人の英語は、学校で習うような英語とは、全然違うということです。そして外国人と話すのは、この日が初めてだったので、コミュニケーションの仕方もわからず、とまどうことがたくさんありました。

展覧会の二日目は、ずっと作品の説明をしていました。普段は日本語で話をしているので、一日中英語を聞いたり、話したりするというのは、とても大変でした。そしてこの日は審査員が来ることになっており、緊張もしていました。

来たときはとても焦りましたが、絶対に失敗しないという気持ちで説明をしました。また、持参した説明資料が発表の時とても役に立ったので、資料の大切さが分かりました。

展覧会最終日の午前中に、やっと他国の作品を見に行く余裕ができました。国によって作品が違っていたので驚きました。日本では思い浮かばないような作品がたくさんあり、それぞれの国の文化がいかに大事かということが、作品を見て分かりました。午後からの表彰式では、金賞とインドネシアの特別賞をいただくことができました。このうれしさは一生忘れません。

行く前には不安なことがありましたが、インドネシアの生活に慣れると少しずつ自信が湧いてきました。

僕は、インドネシア派遣団で様々なことを学びました。そしてとても楽しかったです。

全国の少年少女発明クラブ一覧

■北海道・東北

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
1	北海道	札幌中島少年少女発明クラブ
2		旭川少年少女発明クラブ
3		函館少年少女発明クラブ
4		小樽少年少女発明クラブ
5		帯広少年少女発明クラブ
6		札幌西少年少女発明クラブ
7		北見少年少女発明クラブ
8		苗穂少年少女発明クラブ
9		増毛少年少女発明クラブ
10		釧路少年少女発明クラブ
11	青森県	十和田市少年少女発明クラブ
12		八戸市少年少女発明クラブ
13		弘前市少年少女発明クラブ
14		青森市少年少女発明クラブ
15		むつ市少年少女発明クラブ
16		五所川原市少年少女発明クラブ
17		黒石市少年少女発明クラブ
18		三沢市少年少女発明クラブ
19		小泊少年少女発明クラブ
20		平川市少年少女発明クラブ
21		六ヶ所村少年少女発明クラブ
22		板柳町少年少女発明クラブ
23		大鰐町少年少女発明クラブ
24		岩手県
25	奥州市水沢少年少女発明クラブ	
26	北上市少年少女発明クラブ	
27	大東町少年少女発明クラブ	
28	花巻少年少女発明クラブ	
29	一関市少年少女発明クラブ	
30	宮城県	仙台市泉少年少女発明クラブ
31		富谷少年少女発明クラブ
32		仙台市太白少年少女発明クラブ
33		仙台市青葉少年少女発明クラブ
34		大和町少年少女発明クラブ
35	大衡村少年少女発明クラブ	

少年少女発明クラブニュース 2014年5月号 はつめいプリンス

一関市少年少女発明クラブ(岩手県)

菅原 駿さん(小4)

「安心な生活をするため災害に強いソーラーライトを考え、これからは震災に役に立つ物を作りたい。」



NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
36	秋田県	大館少年少女発明クラブ
37		本荘少年少女発明クラブ
38		秋田市少年少女発明クラブ
39	山形県	山形少年少女発明クラブ
40		鶴岡少年少女発明クラブ
41		東根少年少女発明クラブ
42		三川少年少女発明クラブ
43		米沢少年少女発明クラブ
44		最上少年少女発明クラブ
45		天童少年少女発明クラブ
46	福島県	福島市少年少女発明クラブ
47		郡山市少年少女発明クラブ
48		南相馬市少年少女発明クラブ
49		会津若松市少年少女発明クラブ
50		喜多方市少年少女発明クラブ

少年少女発明クラブニュース 2014年7月号 はつめいプリンセス



刈谷少年少女発明クラブ(愛知県)

米山 琴美さん(中2)

Odyssey of the Mind®
世界大会に出場、
見事優勝しました!

「日本で季節を知る知恵「二十四節気」が分かる作品を工夫して作りました。これからも身近な生活の中で便利だなと思うことができる、創意工夫のある作品づくりに取り組みたいと思います。」

■関東

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
51	茨城県	水戸少年少女発明クラブ
52		ひたちなか少年少女発明クラブ
53		石岡少年少女発明クラブ
54		日立少年少女発明クラブ
55		牛久市少年少女発明クラブ
56	栃木県	小山市少年少女発明クラブ
57	群馬県	前橋少年少女発明クラブ
58		高崎少年少女発明クラブ
59		桐生少年少女発明クラブ
60		富岡少年少女発明クラブ
61	埼玉県	加須市少年少女発明クラブ
62		さいたま市少年少女発明クラブ
63		新座市少年少女発明クラブ
64		川口市少年少女発明クラブ

■中部

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
65	千葉県	千葉市少年少女科学クラブ
66		八匝少年少女発明クラブ
67		松戸市少年少女発明クラブ
68		旭少年少女発明クラブ
69		佐倉少年少女発明クラブ
70		茂原少年少女発明クラブ
71		市原・袖ヶ浦少年少女発明クラブ
72		船橋市かつしか少年少女発明クラブ
73	東京都	台東区少年少女発明クラブ
74		調布少年少女発明クラブ
75		おおた少年少女発明クラブ
76		町田市少年少女発明クラブ
77	神奈川県	横浜中田少年少女発明クラブ
78		川崎少年少女発明クラブ
79		川崎さいわい少年少女発明クラブ
80		川崎北部少年少女発明クラブ
81	長野県	須高少年少女発明クラブ
82		大町少年少女発明クラブ
83		長野少年少女発明クラブ
84		松本少年少女発明クラブ
85		飯田少年少女発明クラブ
86	山梨県	甲府少年少女発明クラブ
87		都留少年少女発明クラブ
88		身延町少年少女発明クラブ
89	静岡県	湖西少年少女発明クラブ
90		浜松少年少女発明クラブ
91		三島市少年少女発明クラブ
92	新潟県	十日町少年少女発明クラブ
93		新潟市少年少女発明クラブ
94		上越市少年少女発明クラブ

少年少女発明クラブニュース 2014年9月号 はつめいプリンセス

上越市少年少女発明クラブ(新潟県)

樋口 ひなたさん(小4)

「毎回、いろいろなテーマでたくさんの先生方から教わり、ちょう戦できることが楽しいです。その中でたくさんの発見をしています。」



NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
95	愛知県	刈谷少年少女発明クラブ
96		豊田少年少女発明クラブ
97		大府市少年少女発明クラブ
98		西尾市少年少女発明クラブ
99		東海市少年少女発明クラブ
100		安城市少年少女発明クラブ
101		高浜市少年少女発明クラブ
102		岡崎市少年少女発明クラブ
103		知立少年少女発明クラブ
104		碧南市少年少女発明クラブ
105		一宮少年少女発明クラブ
106		阿久比町少年少女発明クラブ
107		豊川少年少女発明クラブ
108		名古屋少年少女発明クラブ
109		蒲郡少年少女発明クラブ
110		豊橋少年少女発明クラブ
111	大口少年少女発明クラブ	
112	北名古屋少年少女発明クラブ	
113	日進市少年少女発明クラブ	
114	田原市少年少女発明クラブ	
115	愛知みよし少年少女発明クラブ	
116	幸田町少年少女発明クラブ	
117	岐阜県	岐阜市少年少女発明クラブ
118		各務原市少年少女発明クラブ
119		大垣市少年少女発明クラブ
120		多治見市少年少女発明クラブ
121	瑞穂市少年少女発明クラブ	
122	三重県	津市少年少女発明クラブ
123		鈴鹿少年少女発明クラブ
124		河芸少年少女発明クラブ
125	桑名市少年少女発明クラブ	
126	富山県	福光少年少女発明クラブ
127		高岡少年少女発明クラブ
128		黒部少年少女発明クラブ
129		小杉少年少女発明クラブ
130	砺波市少年少女発明クラブ	
131	小矢部少年少女発明クラブ	
132	石川県	金沢市少年少女発明クラブ
133		小松市少年少女発明クラブ
134		羽咋市少年少女発明クラブ

全国の少年少女発明クラブ一覧

■近畿

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
135	福井県	福井市少年少女発明クラブ
136	滋賀県	大津少年少女発明クラブ
137		多賀町少年少女発明クラブ
138		永源寺少年少女発明クラブ
139		愛荘町少年少女発明クラブ
140		湖南市少年少女発明クラブ
141		彦根市少年少女発明クラブ
142		栗東市少年少女発明クラブ
143	京都府	長岡京市少年少女発明クラブ
144	大阪府	交野市少年少女発明クラブ
145		東大阪市少年少女発明クラブ
146		大阪市森之宮少年少女発明クラブ
147		大阪市日本橋少年少女発明クラブ
148		大阪市生野少年少女発明クラブ
149	兵庫県	神戸市少年少女発明クラブ
150		淡路少年少女発明クラブ
151		伊丹市少年少女発明クラブ
152		姫路少年少女発明クラブ
153	奈良県	大和郡山市少年少女発明クラブ
154		高取町少年少女発明クラブ
155		奈良市少年少女発明クラブ
156	和歌山県	有田市少年少女発明クラブ
157		海南市少年少女発明クラブ
158		和歌山市少年少女発明クラブ
159		御坊市少年少女発明クラブ
160		紀の川市少年少女発明クラブ
161		有田川町少年少女発明クラブ
162		橋本市少年少女発明クラブ
163		田辺市少年少女発明クラブ

少年少女発明クラブニュース 2014年11月号 はつめいプリンス

三豊市少年少女発明クラブ(香川県)

地藤 湧騎さん(小6)

「『いままでにない新しい物を作る』ということを常に意識しています。いろんなものを見て改善点が浮かんだりアイデアが浮かぶとワクワクします。」



少年少女発明クラブニュース 2015年1月号 はつめいプリンセス

北上市少年少女発明クラブ(岩手県)

佐藤 香佳さん(中1)



『お湯で温めバターカッター』が
実用新案(実用新案登録第3192492号)
に登録されました。

「この作品は母の趣味であるお菓子作り
用に発明しました。次は幼稚園に通う妹
のためにアイデアを考えています」
第72回全日本学生児童発明くふう展入
選作品

■中国

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
164	鳥取県	鳥取市少年少女発明クラブ
165	島根県	出雲少年少女発明クラブ
166		大社町少年少女発明クラブ
167		日原少年少女発明クラブ
168		松江少年少女発明クラブ
169	岡山県	玉野市少年少女発明クラブ
170		津山市少年少女発明クラブ
171		岡山市少年少女発明クラブ
172	広島県	広島少年少女発明クラブ
173		呉市少年少女発明クラブ
174		東広島市少年少女発明クラブ
175		福山少年少女発明クラブ
176	山口県	柳井市少年少女発明クラブ
177		山口市少年少女発明クラブ
178		下関市少年少女発明クラブ
179		田布施町少年少女発明クラブ
180		防府市少年少女発明クラブ
181		宇部市少年少女発明クラブ
182		周南少年少女発明クラブ

■四国

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
183	徳島県	阿南市少年少女発明クラブ
184		北島町少年少女発明クラブ
185		三好少年少女発明クラブ
186	香川県	三木町少年少女発明クラブ
187		三豊市少年少女発明クラブ
188		東かがわ市少年少女発明クラブ
189	愛媛県	今治市少年少女発明クラブ
190		砥部町少年少女発明クラブ
191		松山市少年少女発明クラブ
192	高知県	南国市少年少女発明クラブ

少年少女発明クラブニュース 2015年3月号 はつめいプリンセス&プリンス



松戸市少年少女発明クラブ(千葉県)

富田 涼香さん(小4)
星川 千夏さん(小4)
山品 浩人さん(小3)

「千葉を代表するナシと落花生、そしてピワを積んだ動力車が3両を牽引して進みます。梨の皮むきが苦勞しました。」

「おいしい千葉の名産品」で
チャレコン全国大会の発明協会
会長賞を受賞した「松戸1号」の3人

■九州・沖縄

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
193	福岡県	北九州市少年少女発明クラブ
194		福岡市少年少女発明クラブ
195		山田市少年少女発明クラブ
196		飯塚少年少女発明クラブ
197		くろめ少年少女発明クラブ
198	佐賀県	武雄市少年少女発明クラブ
199		佐賀市少年少女発明クラブ
200	長崎県	長崎市科学館少年少女発明クラブ
201		諫早市少年少女発明クラブ
202	熊本県	荒尾少年少女発明クラブ
203	大分県	大分少年少女発明クラブ
204		別府少年少女発明クラブ
205		きつき少年少女発明クラブ
206		佐伯市少年少女発明クラブ
207		ひた少年少女発明クラブ
208		豊後高田少年少女発明クラブ
209		宇佐少年少女発明クラブ
210		くにさき少年少女発明クラブ
211		宮崎県
212	宮崎少年少女発明クラブ	
213	延岡少年少女発明クラブ	
214	鹿児島県	鹿児島少年少女発明クラブ
215	沖縄県	なは市少年少女発明クラブ

発明協会発行媒体「少年少女発明クラブニュース」(奇数月発行)では、毎号の表紙で発明クラブの紹介をしています。
今回の報告書では、2014年度に表紙を飾った「はつめいプリンセス&プリンス」をご紹介します。
※所属・学年は掲載時のものです。

★ウェブサイト「はつめいキッズ」★

ホームページ「はつめいキッズ」は、発明協会の青少年創造性開発育成事業紹介に加え、ホームページを訪れた子どもたちの様々な意欲を刺激し応援するコンテンツになっています。

【URL】 <http://kids.jiii.or.jp>

- 少年少女発明クラブ
- 地域活性化アイデア創作活動
- 全日本学生児童発明くふう展
- 全国少年少女チャレンジ創造コンテスト
- 未来の科学の夢絵画展
- 青少年創造性開発育成海外交流派遣団
- + 工作のヒント、発明クラブニュース、過去の大会動画などが掲載されています



2014年度青少年創造性開発育成事業に係る協賛金及び寄付金について

当協会の「青少年創造性開発育成事業」に対し多くの企業・団体から協賛金及び寄付金を賜りました。多くのご支援に対し心より御礼を申し上げます。

皆様からいただいた貴重な資金を活用させていただき、少年少女発明クラブ事業、全日本学生児童発明くふう展事業、未来の科学の夢絵画展事業、全国少年少女チャレンジ創造コンテスト事業をはじめとする「青少年創造性開発育成事業」を実施することができました。これにより、モノづくりを通じた青少年の科学的な考え方、発明工夫の重要性等の意識向上を図ることができ、我が国の次代を担う創造性豊かな人材の育成に繋げさせていただきました。

◆ゴールドスポンサー

AsahiKASEI

Eat Well, Live Well.
AJINOMOTO®

EBARA

Canon

KOBIRO

SHIMA SEIKI

TOSHIBA
Leading Innovation >>>

地域とともに未来をひらく
東北電力

JPAA
日本弁理士会

Panasonic

SEL
素子半導体エネルギー研究所

PIGEON

HITACHI
Inspire the Next

MITSUBISHI
ELECTRIC
Changes for the Better

◆シルバースポンサー

AMADA

NTT DATA

ササケ

EPSON
EXCEED YOUR VISION

DNP 大日本印刷

武田薬品工業株式会社

DENSO

TOYOTA
株式会社 豊田自動織機

三菱重工
この星に、たしかな未来を

◆ブロンズスポンサー

アイシン精機株式会社、旭精工株式会社、アステラス製薬株式会社、株式会社石井鐵工所、株式会社市金工業社、エス・オー・シー株式会社、梶原工業株式会社、かねさ株式会社、キタムラ機械株式会社、寿産業株式会社、株式会社ササキコーポレーション、株式会社ジェイテクト、株式会社島津製作所、住友電気工業株式会社、第一三共株式会社、東レ株式会社、豊田合成株式会社、トヨタ車体株式会社、トヨタ紡織株式会社、日本発条株式会社、日産自動車株式会社、浜松ホトニクス株式会社、株式会社日立ハイテクノロジーズ、富士フィルム株式会社、ブラザー工業株式会社、本田技研工業株式会社、株式会社山本製作所

◆寄附

トヨタ自動車株式会社



青少年創造性開発育成事業 報告書2014

Annual Report 2014
Promotion of Young People's Creativity

発行/2015年6月



お問い合わせ先/
公益社団法人発明協会 青少年創造性グループ

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-14

TEL 03-3502-5434 FAX03-3502-3485

公益社団法人発明協会 Webサイト <http://koueki.jiii.or.jp/>

はつめいキッズWebサイト <http://kids.jiii.or.jp/>

